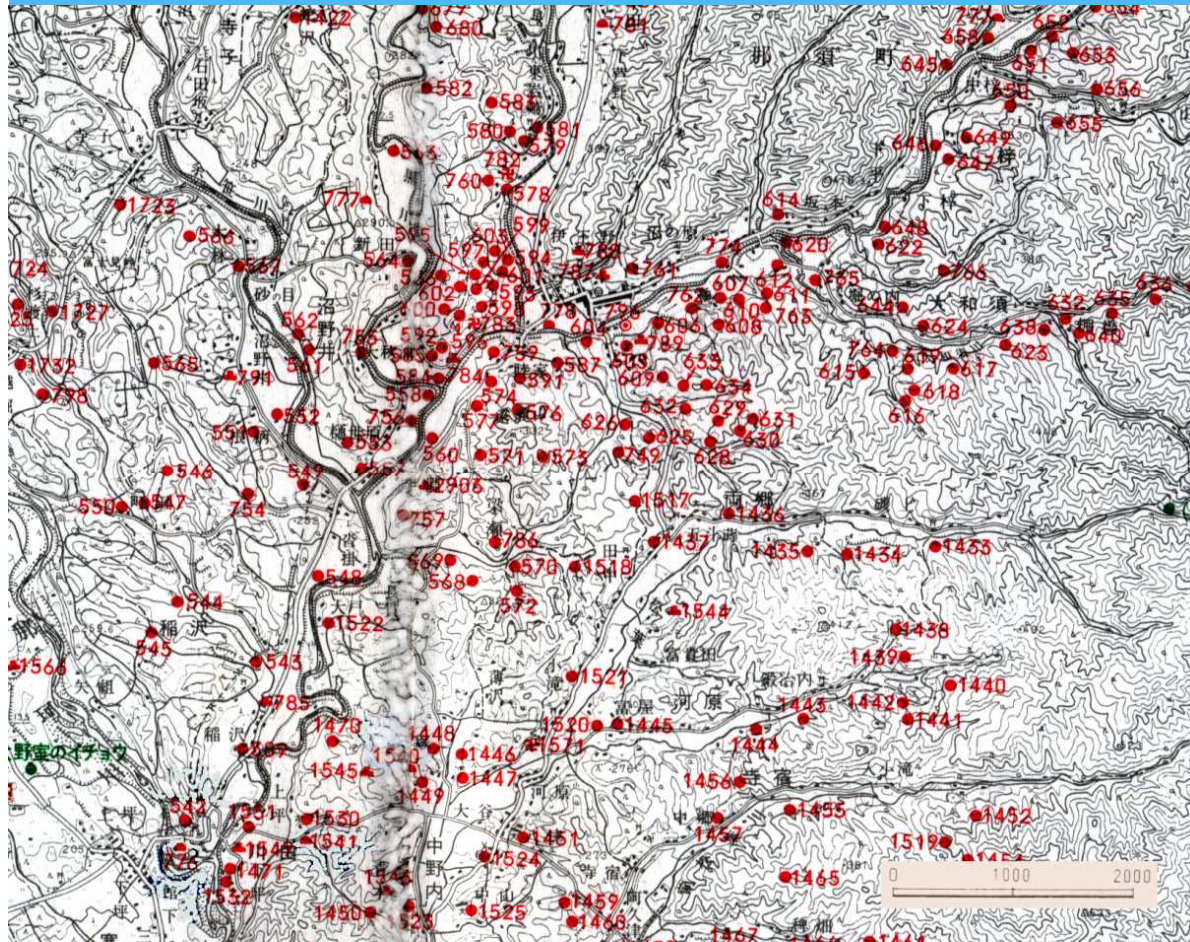


縄文人と水とのかかわり

なす風土記の丘湯津上資料館 上野 修一

伊王野周辺の遺跡分布図



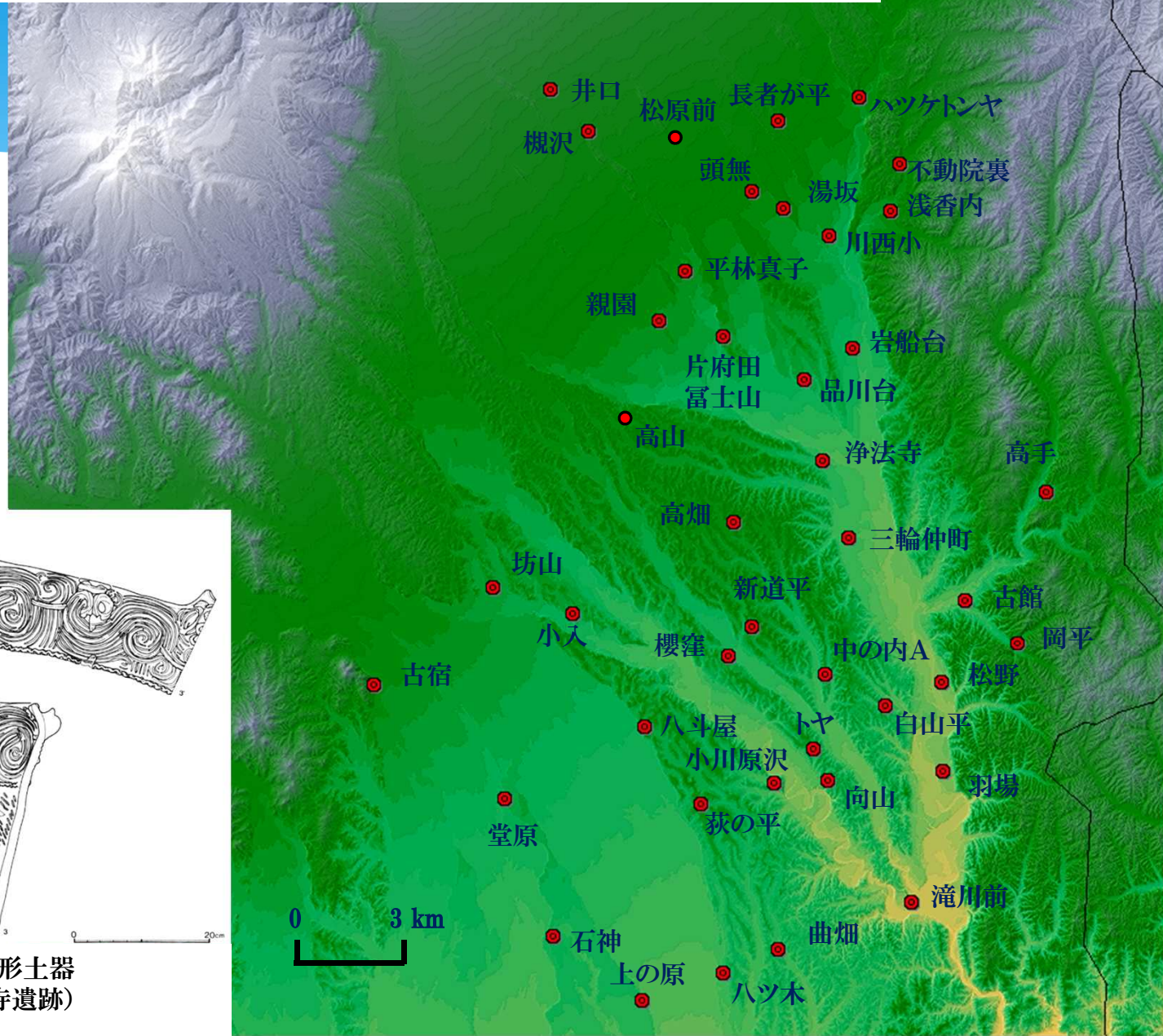
那須町の伊王野周辺には多数の縄文時代の遺跡が分布している。

これは、地元在住の考古学者である、渡辺龍瑞先生の丹念な遺跡分布調査の成果である。

左図の大半は縄文時代の遺跡であるが、早期・前期の小規模な遺跡がほとんどで、中期以降の遺跡は少ない。

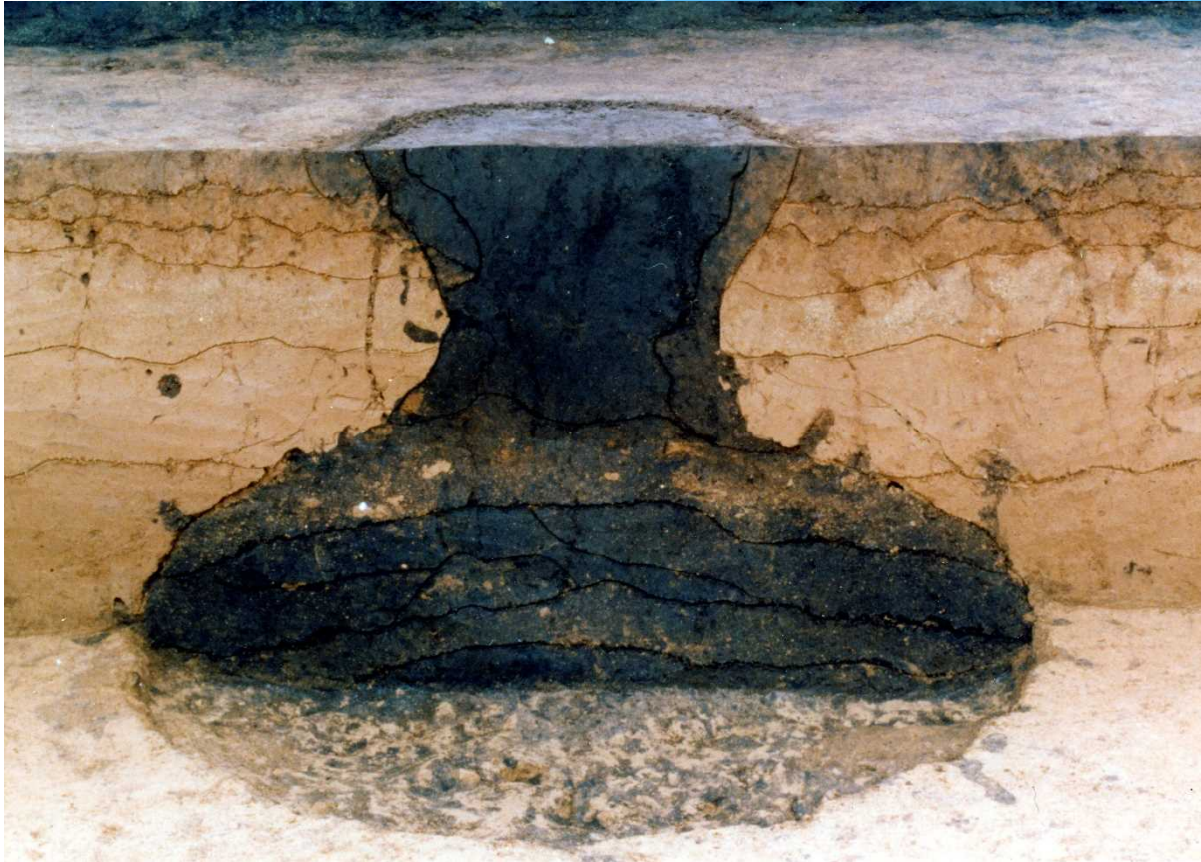
栃木県教育委員会1975『栃木県遺跡地図』を転載

那須・八溝地域の、主要な縄文中期の遺跡



縄文時代中期中葉の深鉢形土器
(那珂川町浄法寺遺跡)

貯蔵技術の発達－袋状土坑－



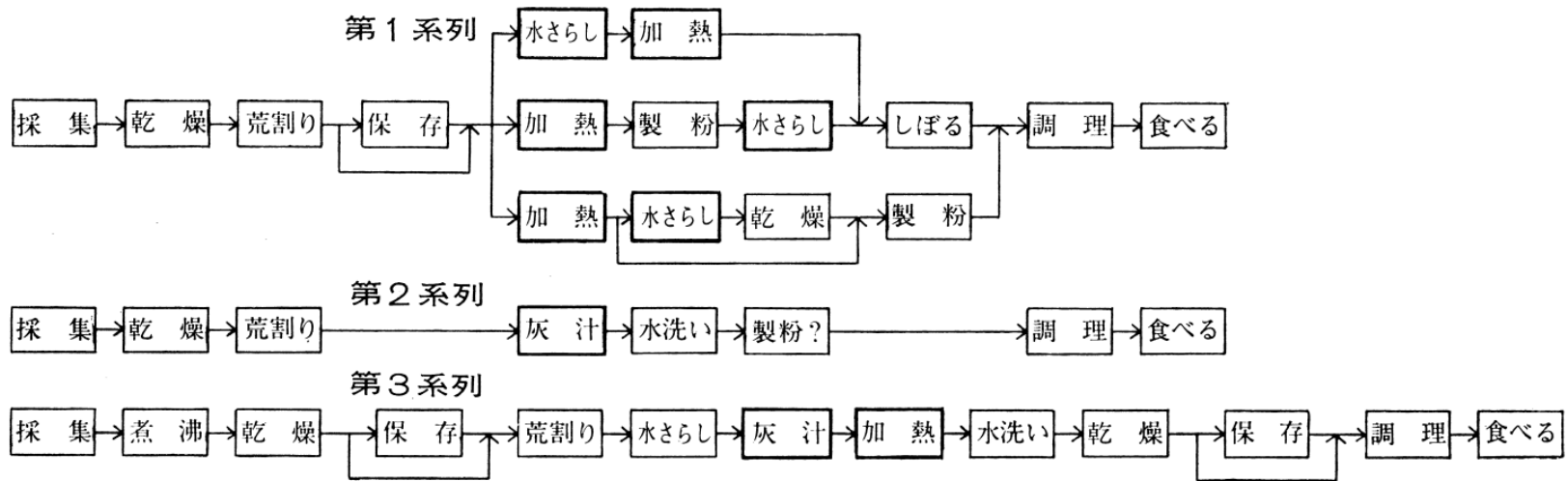
品川台遺跡の袋状土坑（高さ約1.2m・底径約2m）

製粉具の発達



大田原市岩船台遺跡出土の石皿と磨石

堅果類のアク抜き工程

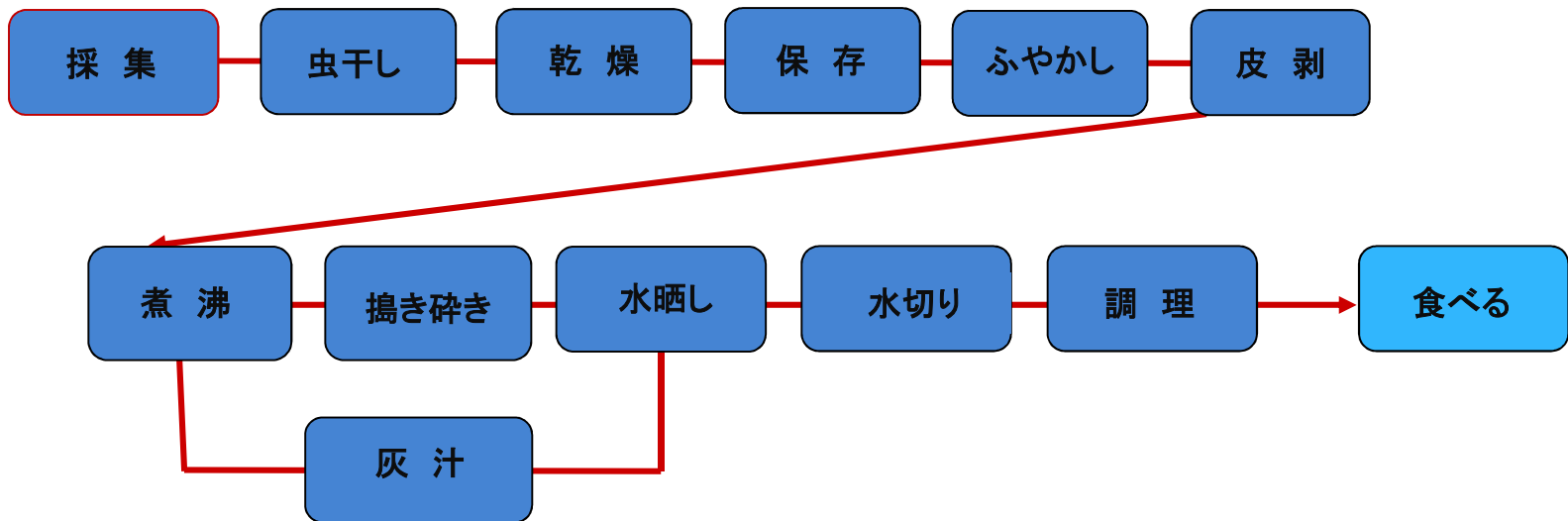


ミズナラ類の加工工程

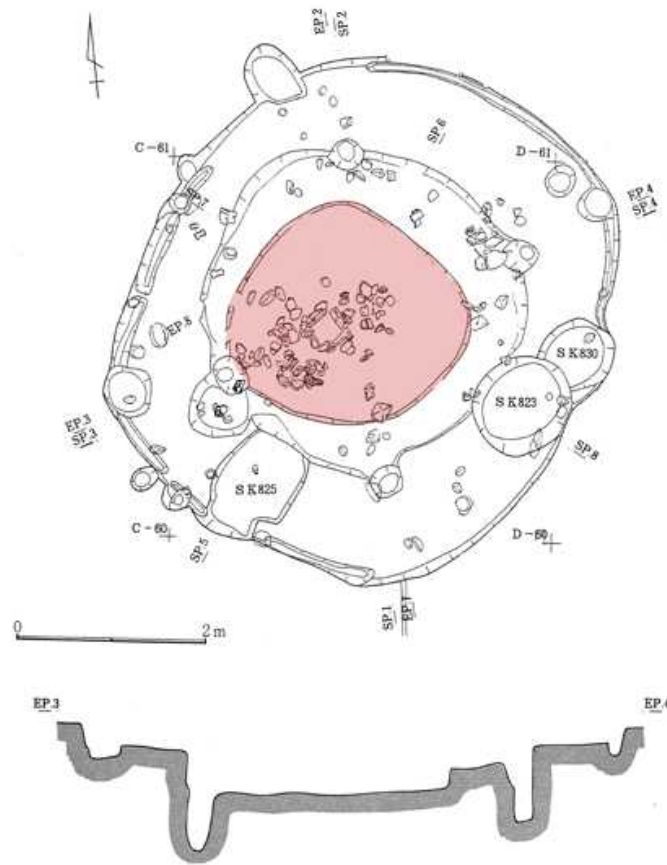
堅果類のアク抜きに関する民俗例

民俗分類	属		種(出土例)	民俗調査例のあるもの	森林帯	他の堅果類	
A. クヌギ類 アク抜き伝承の 途絶えたもの	コナラ亜属	コナラ属			落葉広葉樹林帯 (東北日本)	クルミ ク リ トチノキ	
B. ナラ類 水さらし+ 加熱処理			ミズナラ コナラ	ミズナラ コナラ			
C. カシ類 水さらしのみ	アカガシ亜属		アカガシ アラカシ	アラカシ・シラカシ・ ウラジロガシ・オキナワ ウラジロガシ	照葉樹林帯 (西南日本)		
D. シイ類 アク抜き不要			イチイガシ	同 左			
	シイノキ 属		ツブラジイ・ スダジイ	同 左			
	マテバシイ属		マテバシイ	同 左			

トチのコザワシの調理例



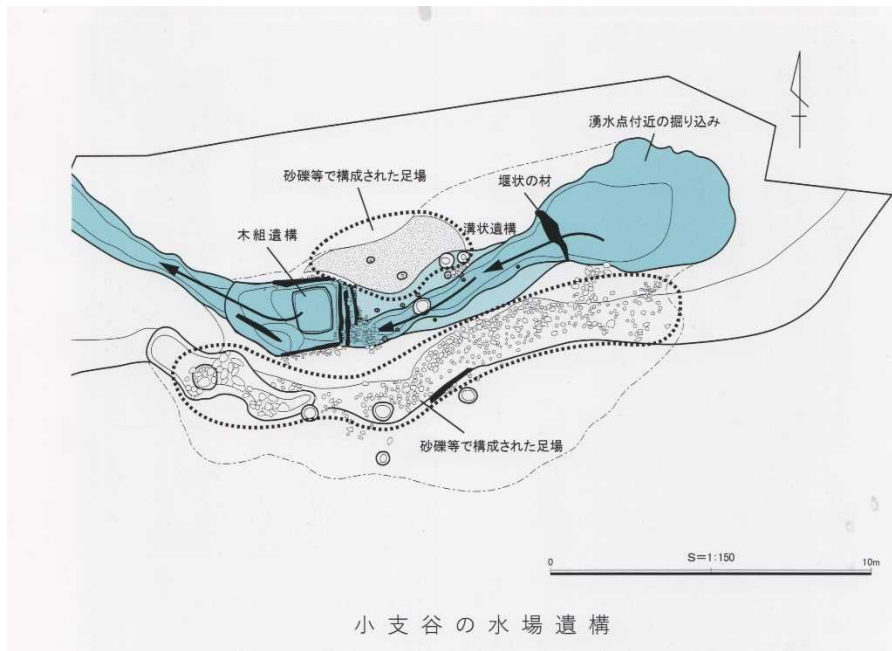
乾燥貯蔵されたトチの実の出土状況



御城田遺跡第59号住居跡
宇都宮市：縄文時代中期後葉

芹澤I985『御城田』栃木県埋蔵文化財調査報告第65集より

縄文人と湧水点の利用



鹿沼市明神前遺跡における縄文時代中期末の湧水点利用

水さらし場の例（鹿沼市明神前遺跡）



木組遺構



木組遺構底面

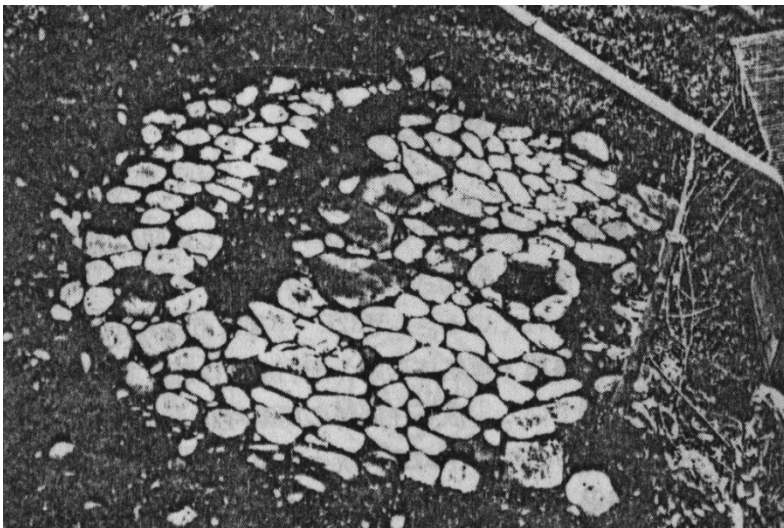
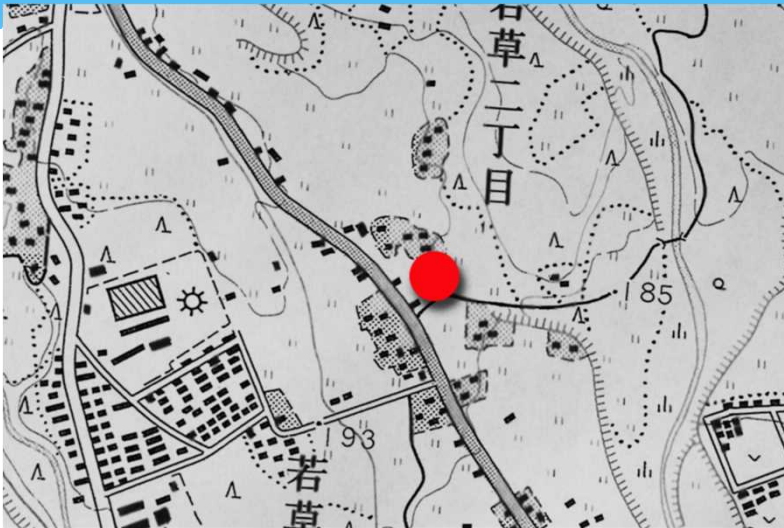


多孔石とクルミ



石斧柄未製品

縄文人と湧水の利用



平林真子遺跡は、湧水点を囲む縄文時代の集落の典型で、河原石を敷き詰めた敷石住居や配石などの遺構が確認されている。

かつての湧水点は現在水田化されているが、今でも湧水が確認できる。

湧水に関わる縄文人の祈り



明神前遺跡では、調査時まで湧水点から豊富な水が湧き出しており、付近には「水神様」が祀られていた。

発掘調査の結果、湧水点に近い場所の、浅い楕円形の穴から約50cm程度の緑泥片岩製の石棒が出土した。

縄文時代から、湧水点が生活の中で強く意識されていたと考えられる。

縄文時代中期末の石棒による湧水点祭祀
鹿沼市明神前遺跡